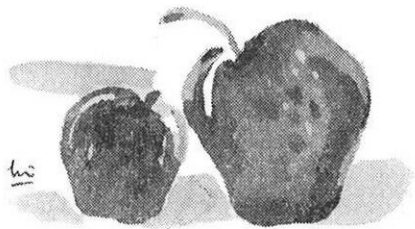


これからの社会福祉

■そのエッセンスと対策についておもう

町を築く人々 ■保田 薫



鏡町には「おばあちゃん」クラスで若者をしのご意気と情熱をもって会を支え、町づくりに挺身される方が少なくない。

現在老人クラブの世話人としてその発足に努力しておられるおばあちゃんこと、鏡町婦人会の支部長、みんなの要望で一昨年からの副会長に選ばれたSさんもその一人である。Sさんは、支部長さんというよりおばあちゃんに通っている。

七十年の長いあいだ世の大きな変動期、ことに戦前から戦後にかけての苦難に打ちかかって、今は立派に成功したお店の主権を養子にゆづり、悠々社会活動に奉仕される境地を築き上げられた。「おばあちゃん」は家の仕事は当てにしていませんから思

うよう世のためになって下さい」とは家族全部の応援の声である。支部長就任以来、環境浄化のために「蚊とハエのいない運動」を始められたのが昭和十二年で今日も根気よく続けておられる。三十五年からは子供会をつくり、夏休みのラジオ体操、不良化防止のための座談会、子供大会など年次計画に余念がない。関係官庁や各種団体との連絡もよくとられ、役場内にもおばあちゃんの姿をよく見受けける。役場の尻もたたかれるが町民の尻もたたかれる。

このような民間の仕事はやればやる程いゝんな問題にぶつかると。一番困るのは資金の面である。この点さすが長い間、商家の主婦としての経験という

か、商魂というか、経済とにらみ合わせた事業計画がなかなかうまい。一カ年僅か五千円で賄う会の運営もこの人の智恵で盛り上げて行く。簡易保険の団体加入や、募金運動は先頭に立って積極的に実践される。年間収入の半分以上がこれ等の事業収益で運営される会としてはこの計画性と熱意がなければ到底進展しなかつたであろう。

最近もっとも力をいれておられるのが鏡ヶ池公園建設事業である。一昨年六月から発足した鏡ヶ池の公園化は、おばあちゃん提案と会員の一致協力で見事第一期の実を結んだ。このことを計画されてからのおばあちゃんはいろんな集会には必ず鏡ヶ池のことを話されるし、自作

のハミリをもって、これ宣伝に努められる。

所謂PR活動を身をもって実施される。その信念のかたさは驚く程で、慾を云えばもう少し流暢な発表をされたらと思うこともあるが、口下手がかえって功を奏しているようである。夏の炎天下の除草、献木運動の戸別訪問、植付け等々おばあちゃん熱の入れ方にはみんなも動かざるを得なかつた。そして仕事の合間には一人営々として池の手入れに専念される。ハダシになって、鍬をもって、除草もされるし、水もかけられる。その姿は七十の老人とはみえない。整備された公園に心ない人々のわるさが時々ある。おばあちゃんは折られた桜の枝をもって

「こんな紅色の提灯桜が咲くはずでしたよ」と見せて下さった。その眼底には涙があつた。

「おばあちゃんそれが運動ですよ。折られても、たたかれても何時の日かみんなが愛し育てる日を待ちましょう。五年でも十年でも」と話したことであつた。

思えば鏡町発祥の地である鏡ヶ池の公園化は婦人会の仕事としては荷が重かつたかも知れない。

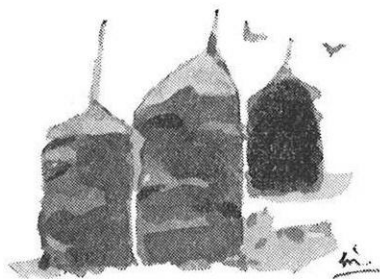
しかし私共の投じた一石が波紋となり、この運動が全町民の協力を得て、第二期、第三期と事業を拡大し、子供の遊び場も、若人のグラウンドも老人ホー

ムも整備された一大楽天地となり、世代から世代へと受け継がれ守り育てていただきたいものだとおばあちゃんの夢は大きい。

『与えるだけでなく生み出させる。貰うだけでなく作り出すようによい手伝いをするのがよい指導者である。指導者にとつ

て最も大事なものは豊富な知識でなくて鋭い感受性であり育てる心である』と。

鏡町はこのような人々によって明るく大きく伸びている。(県未亡人会長)



健康で毎日を愉快に過ごされる、これに勝るしあわせは無いだろう。しかし、保健と呼び福祉と言うことは、地域住民にとり最も身近にしかも広範囲に、数多くの問題があるにも拘らず、直接経済面に影響するところ少なく、又地域ぐるみの活動を必要とするため、比較的関心も薄く、指導に困難も伴う。

大津町社協では昭和三十四年以来、保健と福祉の向上をめざして、活動を展開してきたが、三十八年度に於て小地域の人達を対象に指導、運営の計画を作成、瀬田区、鍛冶村区、御願所区(世帯数三〇一五〇)の三小

福祉の楽園をめざして ■笠原 春雄

区を指定した。

これらの地区では町社協既設の末端組織である部落懇談会も合体して保健福祉地区協議会を結成した。初年度予算は

- ・ 一、町助成金 一三、八七五円
 - ・ 一、社協助成金 一〇、一七五円
 - ・ 一、会費 一一、一〇〇円
 - ・ 合計 三五、一五〇円
- (鍛冶村区三十七戸)で次の事業計画を樹てた。
- ・ 保健関係
 - ・ 蚊とハエの撲滅、そ族昆虫の駆除
 - ・ 寄生虫の検査、駆除
 - ・ 血圧測定及血液型検査、健康手帳所持

ず身近で入り易いものから取りあげ、気運も次第に盛り上り、協力一致の態勢が出来ると事業を築しむ様になって来た。

話し合いの場を多く持つことにより意外に早く各方面に発展して行つた。道路の手入れや清掃も自分達の手で行われ草一本見当らない等、特に精神面の融和が大きく、子供のシツケも話し合う、我が子の子の遠慮もなくなつた。病気でおくれた家の収穫を地区総出で加勢してすませる等、助け合いの気持ちも培われた。

三十九年度予算は会費負担も増加され、六万七千九百九十円と